

金沢湯涌創作の森

レジデント

木版おすし

宮本承司

MIYAMOTO Shoji

2018年1月16日(火)～1月28日(日) 会期中無休
10:00～18:00(最終日は17:00まで)

会場:石川県政記念 しいのき迎賓館ギャラリーA
金沢市広坂2-1-1

入場無料

作家によるギャラリートーク

1月28日(日)15:00～宮本承司 / 16:00～生熊奈央

アーティスト イン レジデンス

AIRプロジェクト Vol.3

作家2人展

夜陰に潜む者たち

生熊奈央





レジデント作家2人展

2018年1月16日(火)～1月28日(日) 10:00～18:00(最終日は17:00まで)

入場無料

会場:石川県政記念 しいのき迎賓館ギャラリーA

金沢湯涌創作の森では昨年度より、今後活躍が期待される若手作家を招聘して滞在制作を行う「アーティスト・イン・レジデンス(AIR)」プログラムがスタートしました。このたび、木版画作家の宮本承司氏と銅版画作家、生熊奈央氏の2名を招聘して滞在制作を行う(※)にあたり、2作家による作品展を開催いたします。異なる2つの作品世界を通して、版画表現の幅広さ、楽しさに触れてみてください。会期当初には会場内での公開制作や、最終日には作家によるギャラリートークも予定しています。(創作の森版画工房での滞在制作見学希望の方はお問い合わせください。レジデンス期間:宮本承司2017/12/13～2018/1/19、生熊奈央2018/1/28～3/8)



木版おすし

宮本 承司

MIYAMOTO Shoji

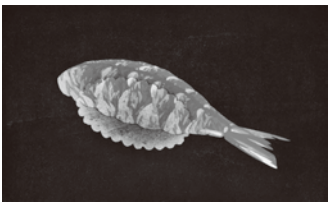
日本の伝統的な木版画の技法を使って、食べ物などの身近な存在を絵にしています。身近なものは、言い換えれば当たり前のもので、普段は気にとめることもありません。でも、あらためて見つめてみると、身近には面白いものがあふれている気がするのです。

たとえばお寿司なら、いまや日本のみならず世界中に浸透している存在ですが、よく考えると「丸めたご飯の上に魚の切り身を乗せたもの」って、実はとても不思議なのではないでしょうか。そしてそんな不思議を発見するのは、木版画がうってつけなのです。

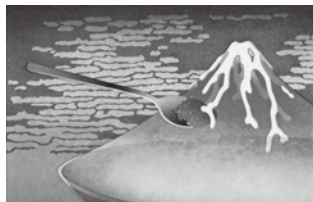
木版画を作るときは、直接手で描くよりも思い通りにならないのですが、その思ってもみない出来上がりにこそ新鮮な風合いがあって、モチーフの面白さをより引き立ててくれます。

そんな風私が面白がって作ったものを、見ていただいた方にも面白がってもらえれば嬉しいです。

- 1988 大阪府生まれ
- 2010 大阪芸術大学芸術学部美術学科版画コース 卒業
- [個展]
- 2011 木版画展 @ Gallery Jin Esprit+ (東京/2012, 2013, 2014, 2015, 2016)
- 2014 木版画展 @ アートゾーン神楽岡 (京都/2017)
- [賞歴]
- 2015 奨励賞 CWAI現代版画展 60周年記念大賞展(東京アメリカンクラブ/神戸俱樂部)
- 2010 館長奨励賞 京展(京都市美術館)
- 2009 観客賞 全国大学版画展(町田市立国際版画美術館)
- 取蔵賞 全国大学版画展(町田市立国際版画美術館)
- 2008 観客賞 全国大学版画展(町田市立国際版画美術館)



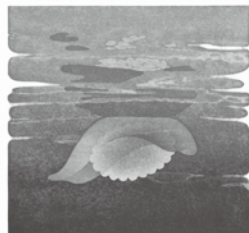
《えび》水性木版 2012年 14×23cm



《赤富士かき水》水性木版 2012年 23×36cm



《鮭レインボー》水性木版 2013年 20×36cm



《鮭魚》水性木版 制作年 2017年 19×20cm



夜陰に潜む者たち

生熊 奈央

naika

初めて銅版画のエッチング技法に触れたのは高校2年の時でした。元々細かい絵を描くのも見るのも好きだったので、細かく描きたいという意思をそのまま画面に表わすことが出来るこの技法にすぐにのめり込みました。本格的に学び始めてから描画道具のニードルや版画材料(主に防蝕膜)に関する壁に今でもぶつかり続けていますがそれらをいかに打破するか、その試行錯誤が楽しくもあります。

モチーフに関しては、身近にある奇異なもの、怪奇なもの、細密な自然物、などをひたすら寄せ集めたものを即興で描いています。

好きなものを好きな方法で描くという非常に単純な制作を日々行っています。

- 1988 静岡県生まれ
- 2013 多摩美術大学大学院版画科修了/版画協会準会員
- [個展]
- 2011 個展 @ The ArtcomplexCenter(東京/2012, 2014, 2015, 2016)
- 2014 個展 @ 乙画廊(東京/2015, 2017)
- 2017 個展 @ 京都アスタルテ書房
- [賞歴]
- 2013 新人賞(立川賞) 第81回日本版画協会版画展
- 2016 B部門奨励賞 第84回日本版画協会版画展
- [その他] 商業誌にてホラー漫画発表など



《塔》エッチング 2017年 29.5×21cm



《Behind walking》エッチング 2017年 29.5×21cm

